



みんなの笑顔が見たいから



吉川市の学校給食

昭和40年代には小中学校の校舎新築や増改築が進み、次第に学校の基盤が整備されてきました。昭和45年頃になると、それまで牛乳のみなど、部分的に出されていた給食も完全給食を実施することが求められ、昭和46年10月に第一学校給食センターが完成しました。当時は小中学校5校の子どもたちに5000食の給食が作られ、学校給食は子どもたちのより良い食生活、食習慣を身に付けるために大いに役立ちました。

吉川の学校給食が始まった当時(昭和51年)の様子



給食風景(関小学校)



調理風景